

事務事業及び予算の執行実績（令和6年度分）

静岡県立駿河総合高等学校

静岡市駿河区有東3-4-17

TEL 054-260-6688

FAX 054-288-5550

目 次

1 事務事業に関すること	
(1) 事務事業の概要	1
(2) 事務執行の根拠法令調	14
(3) 学校施設の概要	16
(4) 在籍生徒調	18
(5) 入学志願者及び入学者数調	19
(6) 卒業生の動向調	20
(7) 生徒の状況	21
2 職員に関すること	
(1) 職員調	22
(2) 職員の年齢調	25
(3) 健康管理	26
3 予算の総括に関すること	
(1) 授業料収納状況調	28
(2) 県収入証紙により徴収した使用料及び手数料調	30
(3) 現金出納調	31
(4) 預金調	32
(5) 郵券等受払調	32
(6) 歳入歳出外現金調	33
(7) 委託料等歳出予算執行状況節別集計表	34
4 補助金等に関すること	
(1) 委託料に関する調	36
(2) 負担金支出調	42
5 工事に関すること	
(1) 建築工事調	44
6 財産に関すること	
(1) 公有財産調	48
(2) 借地借家等調	50
(3) 事務機器等の債務負担行為又は長期継続契約に係る調	51
(4) 行政財産貸付・使用許可願	52
(5) 主要備品調	54

目 次

1 事務事業に関すること	
(1) 事務事業の概要	1
(2) 事務執行の根拠法令調	14
(3) 学校施設の概要	16
(4) 在籍生徒調	18
(5) 入学志願者及び入学者数調	19
(6) 卒業生の動向調	20
(7) 生徒の状況	21
2 職員に関すること	
(1) 職員調	22
(2) 職員の年齢調	25
(3) 健康管理	26
3 予算の総括に関すること	
(1) 授業料収納状況調	28
(2) 県収入証紙により徴収した使用料及び手数料調	30
(3) 現金出納調	31
(4) 預金調	32
(5) 郵券等受払調	32
(6) 歳入歳出外現金調	33
(7) 委託料等歳出予算執行状況節別集計表	34
4 補助金等に関すること	
(1) 委託料に関する調	36
(2) 負担金支出調	42
5 工事に関すること	
(1) 建築工事調	44
6 財産に関すること	
(1) 公有財産調	48
(2) 借地借家等調	50
(3) 事務機器等の債務負担行為又は長期継続契約に係る調	51
(4) 行政財産貸付・使用許可願	52
(5) 主要備品調	54

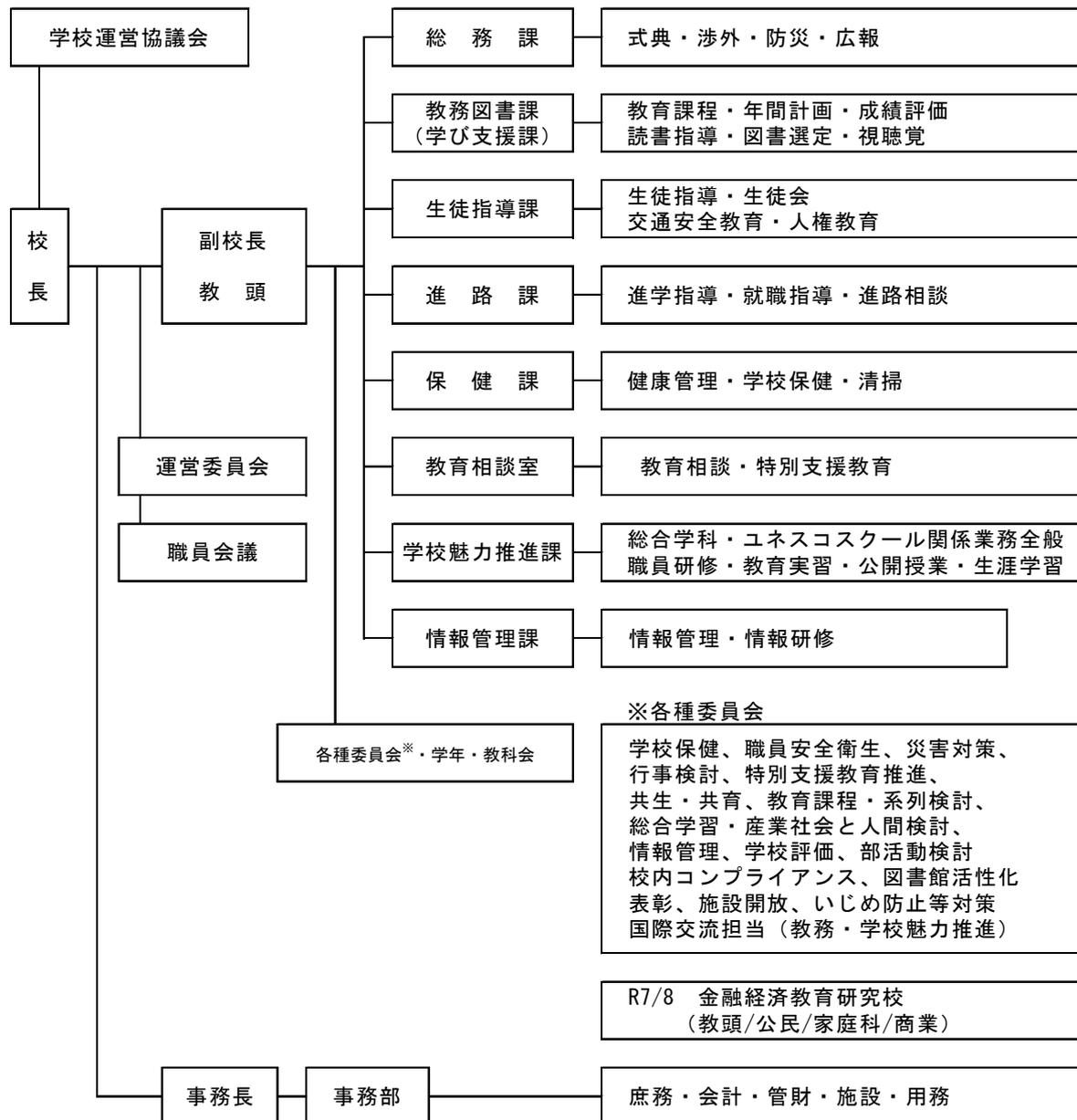
事務事業の概要

1 概況

(1) 学校の沿革

平成20年4月30日	静岡地区新構想高等学校（仮称）設置準備委員会設置
平成23年4月1日	静岡地区新構想高等学校（仮称）開校準備委員会設置
平成24年3月23日	平成24年2月県議会において校名を「静岡県立駿河総合高等学校」と議決
平成24年4月1日	静岡県立駿河総合高等学校準備委員会設置
平成25年4月1日	静岡県立駿河総合高等学校開校 平成25年度全日制総合学科定員280人となる。
平成25年4月16日	静岡県立駿河総合高等学校開校記念式典をグランシップにて挙
平成26年3月28日	セミナーハウス落成式及び寄贈式式典挙
令和4年11月29日	10周年記念行事挙

(2) 組織図



2 目指す学校像

(1) スクール・ミッション

多様な学びを実現する都市型総合学科として、主体性と個性を尊重しつつ他者と協働して学ぶ教育を通して、社会や地域に積極的に参画し貢献する人材の育成を目指す。

(2) スクール・ポリシー

グラデュエーション・ポリシー	カリキュラム・ポリシー	アドミッション・ポリシー
1 多様な学びを通して、自ら問いを立て探究できる。	1 多様な学習活動から学問の基本を身に付け、生涯にわたる持続的な学びを推進する。	1 興味関心力が高く、情報を取捨選択できる生徒。
2 自己と他者を尊重し、主体的・協働的にやり抜く力を身に付ける。	2 自らの興味関心や適性、目指す進路に応じた科目を主体的に選択し、教科横断的な深い学びを実現する。	2 自己と他者の在り方を認め、主体的に行動ができる生徒。
3 論理的に考えながら社会に参画し、貢献する。	3 社会に関心を持ち、地域貢献を意識した体験と実践を伴う学びを探究的に行う。	3 持続可能な社会に向け、未来を考えることができる生徒。

(3) スクール・ポリシー具現化の柱

- ア 多様な学習ニーズに対応した基礎学力の向上と主体的に学ぶ意欲態度の育成
- イ 品位ある生活態度の育成と自分の意思を表明できる環境づくり
- ウ 計画的なキャリア支援プログラムによる個に応じた適切な進路の実現
- エ 保健・安全指導の徹底と体力づくりの強化による心身の調和のとれた育成
- オ 人権尊重、共生共育による自己肯定感を高める学習内容及び環境の整備
- カ 地域連携を推進し、SDGsを意識した他者との協働による社会への寄与・参加
- キ 生徒の学びを支える事務運営の効率化、円滑化と教育環境の充実
- ク 業務の効率化による生徒との対話時間確保と職員のワークライフバランスの実現

(4) 教育目標

適切な判断力を持ち、個性を確立すると共に、他者と協働し主体的に社会の持続可能な発展に貢献する人を育てる。

(5) 教育方針

- ア 生徒の主体性と個性を尊重した教育を通し、豊かな感性、確かな知性、健やかな心身の調和のとれた生徒を育てる。
- イ 多様な学習ニーズに対応した教育を通し、基礎的・基本的な知識・技能と、生涯にわたって学習に取り組む意欲・態度を持った生徒を育てる。
- ウ 系統的で適切な指導を通し、より高い目標設定ができる生徒を育てる。
- エ 共生・共育を通し、自他の存在を認め合い、人権感覚を持った生徒を育てる。
- オ 実社会との接点を重視した教育を通し、持続可能な社会を創造する担い手として、他者と協働し主体的に行動する生徒を育てる。
- カ 地域の文化や伝統産業を生かした教育を通し、歴史を尊び地域の発展に貢献する生徒を育てる。
- キ 家庭や地域との連携を積極的に図り、健全な勤労観・職業観と、社会の一員としての自覚を持った生徒を育てる。

(6) 校是

夢を仰ぎて 己を信ず

3 監査対象期間の年度別学校経営の取組等
令和6年度の取組目標への評価及び成果と課題

	取組目標	成果目標	達成状況	評価	成果と課題
ア	多様な学習ニーズに対応した基礎学力の向上と主体的に学ぶ意欲態度の育成	(1)生徒アンケートの「本校の授業は、内容、進度等が適切で、学力を向上させるのに役立っている」での肯定的な回答が90%以上。	(1) 92.4%	B	(1)「わかりやすい授業をするために、教材や教え方を工夫した取組みを実践している」と回答した教員が100%であり、授業の内容や進度等も適切に行われている。今後も生徒の多様な学習ニーズに対応した授業を実施し、学力向上に繋げたい。
		(2)教員アンケートの「主体的に学ぶ意欲や思考力・判断力・表現力等の育成に努めている」での肯定的な回答95%以上	(2) 92.0%		(2)今年度は全学年が新学習指導要領に対応した観点別評価になった。指導と評価の一体化を図り、「思考力・判断力・表現力」「主体的学習に取り組む態度」の育成に努めた授業改善を各教科が行った。研究授業等を頻繁に行い、教科を超えて授業改善に努めることができた。
		(3)新たな外国人生徒への支援を実施する。	(3)「外国人生徒選抜で入学した生徒への支援委員会」を開催した。 やさしい日本語による保護者宛て文書を作成した。		(3)「外国人生徒選抜で入学した生徒への支援委員会」を実施し、今年度の成果と課題について共有した。担任・学年団だけでなく教科担当や教務課、進路課など含め職員全体にも支援体制を構築していく必要がある。 やさしい日本語による保護者宛て文書を新たに作成した。今後すべての生徒、保護者に伝わりやすい文書作成に努める必要がある。
		(4)「子どもは家庭での学習習慣が身についている。」と答える保護者60%以上	(4) 42.2%		(4)家庭で学習する習慣が低下してきている。希望進路実現に向け、主体的に学習に取り組む習慣を身に付けるためにも、家庭での学習習慣を大切にしていきたい。学習の方法がわからない生徒に対して、適切な指導を考えたい。

	取組目標	成果目標	達成状況	評価	成果と課題
		(5) 「私は、ICTを活用した授業や学習指導を積極的に行っている」と答える教員90%以上	(5) 90%		(5) ロイロノート・スクールやGoogle Classroom等を授業や課題配布で活用することが定着してきている。
		(6) 「本校には、興味・関心をもって積極的に取り組める授業がある」に肯定的な生徒90%以上。 (7) 「私の子どもは、家庭での学習習慣がついている」と答える保護者60%以上。	(6) 94.5% (7) 42.2%		(6) 生徒の進路希望を尊重し、1人1人に応じたきめ細やかな進路指導を継続していきたい。 多くの生徒が意欲的に授業に参加することができた半面、学習内容の定着までは繋がっていない。 進路希望の実現に不可欠な学力を獲得できるよう、少人数であっても補講等丁寧な指導・支援が必要である。 (7) 学習習慣の定着について、継続して取り組みたい。
イ	品位ある生活態度の育成と自分の意思を表明できる環境づくり	(1) いじめに関するアンケートを学期に1回(年3回)実施する。 (2) 「私は、髪型や服装等を高校生らしく整えている。」答える生徒100% (3) 「私は、情報モラルを理解したうえで、適切にケータイ、スマホ、ネット等を利用している。」答える生徒100%	(1) 3回実施した。 (2) 99.1% (3) 98.2%	B	(1) アンケートの結果、疑わしい行為にも適切に対処した。 (2) 年度当初から新しくなった規則を多くの生徒が理解している。ただ、一部生徒の校内外での服装の乱れが見受けられる。注意喚起を継続する。 (3) ネット関連のトラブルの可能性もあるので、ネットリテラシー教室等の実施も必要である。

	取組目標	成果目標	達成状況	評価	成果と課題
		(4) 「私は、自分の考えを自分の言葉で他者に伝えることができる」と答える生徒 90%以上。	(4) 87.2% ・総合的な探究の時間や研修旅行の事前事後学習を通じて、自らの考えを伝える場面は多く作ることができた。		(4) 人権教育研究で「意思表示」を中心に教員が働きかけた成果でもある。今後も、総合的な探究の時間や行事だけではなく、授業やHR活動などで考えを伝える機会を持たせるようにしていく。
ウ	計画的なキャリア支援プログラムによる個に応じた適切な進路の実現	(1) 「私は、総合学科と他学科との違いについて理解している」と答える教員 80%以上	(1) 100%	A	(1) 総合学科の強みを生かし、スクールポリシーに沿いながら、授業や地域連携活動を通じて総合学科の魅力推進を継続していく。
		(2) 「本校は、適切な科目選択のために、十分な指導を行っている。」と答える生徒、保護者 90%以上 (1・2年生)	(2) 生徒 1年 95.8% 2年 90.3% 保護者 1年 94.2% 2年 92.7%		(2) これからの社会を見据えたいうで教育課程を見直しながら、生徒の進路希望に沿う選択科目を整えていく。
		(3) 「私は、自分の考えに基づいた科目選択ができています」と答える生徒、保護者が 90%以上 (1年生)	(3) 生徒 97.8% 保護者 95.0%		(3) キャリアについて興味関心が高まる機会を多く作っていくことで、将来を意識した科目選択を実現させる。
		(4) (5) 「本校は、生徒一人一人に対応したきめ細かな進路指導を行っている」と答える生徒、保護者 90%以上	(4) (5) 生徒 91.9% 保護者 90.1%		(4) (5) 多様な進学先、受験方法に対応した進路課の情報提供や、就職と進学それぞれの進路課担当教員の指導が効果的だった。全職員が大学進学志望者に個別指導(小論文、面接など)の担当に付いたことがきめ細かな指導につながった。 「総合的な探究の時間」での成果を、総合型入試等に生かすことができた。

	取組目標	成果目標	達成状況	評価	成果と課題
		(6) 「本校は、各種の進路行事や面談等を通じて進路に関する情報を十分提供している。」と答える生徒、保護者 80%以上	(6) 生徒 94.1% 保護者 86.3%		(6) 担任による丁寧な個別相談や三者面談を通して、生徒と保護者と密な情報共有をして、一人一人の進路希望に沿った対応ができた。 校内外の進路ガイダンスを企画調整し、生徒が上級学校や企業担当者と対話する機会をつくり、家庭内でも共有することができた。
		(7) 「本校は、生徒一人ひとりに対応した(進路実現に向けた)きめ細やかな進路指導を行っている。」と答える生徒、保護者 70%以上	(7) 生徒 91.9% 保護者 80.1%		(7) 3年次生には、個別指導担当が進路実現に向けきめ細やかな指導を行い、成果を上げることができた。 また、小論文指導や面接指導においては、個別担当による丁寧な指導が、多くの生徒に指針を与え、合格につながった。
		(8) 「本校は、生徒一人一人に対応したきめ細やかな進路指導を行っている」と答える生徒、保護者 90%以上	(8) 生徒 91.9% 保護者 80.1%		(8) 生徒の進路希望を尊重し、進路を決定するために、十分な情報を生徒に提供するとともに、きめ細やかな進路指導を行い、保護者とも連携しながら進路実現をめざしていく。
エ	保健・安全指導の徹底と体力づくりの強化による心身の調和のとれた育成	(1) ・交通事故数年間 10 件以下、 ・イエローチケット指導数年間 200 件以下 ・交通安全に関する確認テスト 1 年生全員合格	(1) ・交通事故数 11 件 (昨年 16 件)、 イエローチケット指導数 157 件 (昨年 266 枚) ・全員合格	A	(1) イエローチケットは大幅に減少したが、交通事故数は増加してしまった。交通事故ゼロを目指し継続指導を行う。 交通マナー、ルール遵守の呼びかけを引き続き行って事故件数を 0 にする。

	取組目標	成果目標	達成状況	評価	成果と課題
		<p>(2) 定期情報交換会年3回以上実施</p> <p>(3) 心の健康アンケートの年2回実施と「有意義な学校生活を送っている」と答える生徒80%以上</p>	<p>(2) 必要な場合にSC、SSWを交えて、管理職、保健室、相談室、学年の密接な連携を図った。</p> <p>(3) 6月91.7% 11月92.8%</p>		<p>(2) (3) 家庭内の問題、本人の特性に起因するカウンセリングの件数が多く、全体の相談件数も年々増加している。しかし、SC、SSW、保健室、相談室、学年との連携が非常に良好なので、改善方向に向かう生徒も多い。</p>
		<p>(4) 朝食摂取率が90%以上</p>	<p>(4) 6月、10月朝食摂取率平均は92.4%</p>		<p>(4) 保健委員が調査結果を分析し、主食、主菜、副菜をバランスよく食べている生徒が減少していることを課題とした。具沢山味噌汁を食べて栄養バランスをとろうとポスターや、Instagramを活用し改善に努めた。</p>
		<p>(5) Cラーニングを利用して保護者宛て通知を1年間4回以上実施する。</p>	<p>(5) 健康診断結果一覧を9月に配布した。保健日より保健室からのお知らせ等合計7回配信</p>		<p>(5) 治療率の向上は見られなかったが、Cラーニングを通じて保護者への健康に関する情報提供、受診の奨め等情報提供ができた。</p>
		<p>(6) 「清掃活動を一生懸命やった」と答える生徒が70%以上</p>	<p>(6) 95.2%</p>		<p>(6) 美化委員会を定期的に行い清掃用具の補充や点検、整備を行った。</p>

	取組目標	成果目標	達成状況	評価	成果と課題
オ	人権尊重、共生共育による自己肯定感を高める学習内容及び環境の整備	(1) 静岡県人権教育の手引き「教職員の人権感覚チェックシート」の利用100% (2) 人権教育研究振り返りアンケートで、心理的安全性に関連する項目の肯定的回答が80%以上。	(1) 教員アンケートとして利用率は100% (2) 生徒 75% 教員 88%	A	(1) 利用はできたが、アンケートの回答率の向上が課題である。 (2) 生徒の肯定的回答は80%を達成できなかったが、心理的安全性に関する項目では年度当初より肯定的回答率が増加した。生徒・教員ともに各研修や取組みによる意識改革の成果である。意識改革の継続が今後の課題である。 南の丘分校と家庭科や体育の授業や文化祭・火災避難訓練・PTA合同奉仕活動・代替体育祭などの学校行事、2月に実施予定の南の丘分校20周年式典での和太鼓部の演奏など計画した全ての活動が実施できた。
カ	地域連携を推進し、SDGsを意識した他者との協働による地域社会発展への寄与・参加	(1) 研究発表や交流活動等に積極的に参加する生徒30人以上、先進的実践の情報収集に臨む職員(延べ)12人以上 (2) PTA総会・学年別保護者会の参加率60%以上 (3) 地域防災訓練参加率60%以上	(1) 研究発表や交流活動等に積極的に参加する生徒50人、先進的実践の情報収集に臨む職員(延べ)26人 (2) PTA総会参加率28%、学年保護者会参加率73% (3) 31%	A	(1) 校外での活動や研究を通じて常時情報を更新し、本校の教育活動に活かしていく。 「授業や実践でESD(持続可能な社会を実現していくことを目指して行う学習や教育活動)を意識している」と回答した教員が86%であり、SDGsを推進する教育活動が行われている。今後は教科横断を意識した授業実践や交流活動を進めていきたい。 働き方改革との兼ね合い(休暇を取ることのできる時間を研修に充てざるを得ない) (2) 学年別保護者会への参加率は高いが、PTA総会への参加率が低く、今後はWeb開催も検討していきたい。なお、学年保護者会は今年度より学校行事として扱っているので今後は成果目標から除外していきたい。 (3) 地域防災訓練は地域によっては訓練が実施されなかった。生徒・職員の防災への関心は昨年よりは高まっているので、9月の総合防災訓練への参加も推進していきたい。

		(4) マスメディア掲載回数 20 回件以上 (5) 「本校は、ホームページや SNS、公開授業等を通じて、学校の情報を保護者や地域に積極的に公開している。」と答える保護者 90%以上	(4) マスメディア掲載回数 33 回 (5) 93.0%		(4) 学校活動（部活動・課題研究等）が多く取り上げられ、地域住民等に理解されている。 (5) 見やすい HP にリニューアルできたが、すぐに新システム導入となり、再リニューアルによりデザインが変更となった。今後も見たくなる HP を追求していきたい。 学校からの情報が、保護者や地域に積極的に公開されていると理解されているが、さらなる情報発信の質の向上につとめていきたい。
キ	生徒の学びを支える事務運営の効率化、円滑化と教育環境の充実	(1) 監査での指摘 0 件及び要求調書を活用した効果的な予算執行の実現	(1) 監査指摘件数 0 件。 予算執行についても、概ね計画的に執行できた。	A	(1) 今後も適正な事務執行に努め、教育環境の充実を図っていく。
		(2) 校務サポートシステム、自動採点システム、校内ネットワークの活用により業務が効率化したと答える教職員 70%以上	(2) 89.8%		(2) C ラーニングや百問繚乱の活用のために ICT 機器やネットワーク環境を整え、活用がすすんでいる。
ク	業務の効率化による生徒との対話時間確保と職員のワークライフバランスの実現	業務の精選や平準化、時間外勤務の削減の方策が進んでいると答える教職員 70%以上	55.3%	C	C ラーニングの導入等 ICT の活用や、ペーパーレスの推進、学級減に伴う職員・生徒数減に対応するために校務分掌や部活動の見直しを行ってきたが、業務の精選や平準化、時間外勤務の削減のため、なお一層の取り組みを進めていきたい。

4 監査対象期間における特色ある取組

年 度	取組概要	成果及び課題
令和6年度	<p>①多様な学習ニーズに対応した基礎学力の向上と主体的に学ぶ意欲態度の育成</p> <p>②品位ある生活態度の育成と自分の意思を表明できる環境づくり</p> <p>③人権尊重、共生共育による自己肯定感を高める学習内容及び環境の整備</p> <p>④地域連携を推進し、SDGsを意識した他者との協働による地域社会発展への寄与・参加</p>	<p>◇成果</p> <p>①多様な学習を可能にする教育課程により、大学、短大、専門学校、就職等の多岐にわたる進路を実現した。4年制大学ではクラス編成の工夫等により、国公立進学者数11人と前年を上回った。指導と評価の一体化を図り、「思考力・判断力・表現力」「主体的学習に取り組む態度」の育成に努めた授業改善を各教科が行った。研究授業等を頻繁に行い、教科を超えて授業改善に努めることができた。</p> <p>②頭髪規定等年度当初から見直した規則について、多くの生徒が理解している。総合的な探究の時間等を通じて、自らの考えを伝える場面は多く作ることができた。人権教育研究で「意思表示」を中心に教員が働きかけた成果でもある。</p> <p>③心理的安全性に関する項目では年度当初より肯定的回答率が増加した。生徒・教員ともに各研修や取組みによる意識改革の成果である。南の丘分校との授業や学校行事等で計画した全ての活動が実施できた。</p> <p>④「総合的な探究の時間」での地域連携によるプロジェクトを実施。地域の多くの企業の支援を得た。</p> <p>◇課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後も生徒の多様な学習ニーズに対応した授業を実施し、学力向上に繋げたい。 ・校務の効率化・授業改善を行う。 ・人権教育研究指定を生かし、生徒及び全職員人権意識の向上に努める。 ・今後は教科横断を意識した授業実践や交流活動を進めていきたい。 ・令和6年度の成果と課題をもとに、さらなる改善を進める。

5 教職員について

(1) 令和6年度異動状況

職名 区分	本務職員									会計年度任用職員等						合計
	校長	教諭	養護教諭	主任実習助手	実習助手	事務長	主査	主任	小計	教諭(任)	教諭(臨)	主事(臨)	非常勤講師	非常勤嘱託員	小計	
転出者	1	4	1		1	1	2		10						0	10
退職者		4							4	1	1	1	3	1	7	11
再任用(退職)		3							3						0	3
転入者	1	3		1		1	1	1	8						0	8
新任者		2							2		1	1	2	1	5	7
再任用(新任)		5							5						0	5
差引増減	0	△ 1	△ 1	1	△ 1	0	△ 1	1	△ 2	△ 1	0	0	△ 1	0	△ 2	△ 4

(2) 現員数 (本務職員)

(令和7年4月1日現在)

職名	校長	副校長	教頭	教諭	養護教諭	主任実習助手	事務長	主査	主任	主事	技 能 長	小 計
計	1	1	1	47	1	1	1	2	1	1	1	58

※再任用教諭:フルタイム3人、週19時間25分 4人

(会計年度任用職員等)

職名	教諭(臨)	主事(臨)	指 導 国 語 講 師	非 常 勤 講 師	非 常 勤 員	ス ク ー ル カ ウ ン セ ラ ー	校 医 等	小 計	合 計
計	2	1	1	6	1	2	5	18	76

(3) 健康管理について

	令和6年度
定期健康診断について	定期健康診断（生活習慣病健診・指定年齢健診・人間ドック）の一次検査の受診率は100%だった（産休育休者等を除く）。一次検査結果をふまえ、要再検査者・要治療者の早期受診を勧奨した。
職場環境の向上について	職員安全衛生委員会を開催し、職場環境の改善について検討・改善をおこなった。職員自身が熱中症対策や新型コロナウイルス拡大防止対策をきちんと行うように呼びかけ、また熱中症計を部活（運動部）ごとに購入し活動日に計測を行った。管理職は、教職員が定時に帰宅しやすい環境を作るとともに、時間外業務の縮減を呼びかけた。

(4) 教職員の研修について（令和6年度の実績）

- ア 教育情報セキュリティ研修（令和6年4月4日）
- イ 授業支援研修（ロイロノート）（令和6年4月4日）
- ウ 情報セキュリティ研修、人権10分間ワークショップ（令和6年4月25日）
- エ 「個別最適な学びとICTの活用」（講師 森田裕介）（令和6年5月21日）
- オ 人権10分間ワークショップ（令和6年6月27日）
- カ 人権10分間ワークショップ（令和6年7月22日）
- オ オンライン授業試行（令和6年9月）
- カ 授業評価アンケート（令和6年9月）
- キ 「主体的対話的で深い学び」学びのデザインシートを活用した授業検討会
「心理的安全性を高める」ワークショップ（令和6年10月1日）
- ク 総合学科研究会（東海大会）（令和6年11月13日）
- ケ 10分間ワークショップ「次年度の授業」（令和6年11月27日）
- コ 授業評価アンケート（令和6年12月）
- サ 10分間ワークショップ「次年度の授業に向けて」（令和6年12月20日）
- シ 「表現力を高める小論文指導」（講師 中村ともえ）（令和6年12月23日）
- ス 「Well-Being社会の実現に向けて」（講師 木村優）（令和7年1月31日）
- セ 危機管理研修「AEDの活用」（令和7年2月5日）
- ソ 10分間ワークショップ「受けてみたい授業は」（令和7年2月13日）

6 防災対策について

(1) 防災教育（令和6年度）

- ア 南の丘分校と合同で行っている。4月に地区別集合訓練、6月に地震を想定した避難訓練を実施した。
- イ また、11月には消防署員の指導の下、火災避難訓練を行った。
- ウ 「リビングデザイン」の授業の中で、中部危機管理局と連携をとり、静岡県ジュニア防災士の資格を取得した。
- エ 高校生が地域の防災訓練の担い手となるよう、12月の地域防災訓練への参加を促したが、地域によっては訓練が実施されず、生徒の参加率は31%であった。
- オ 2年次生の「総合的な探究の時間」において、「地域防災コミュニティプロジェクト」と称し、1年間かけて防災、減災について自主的に取り組んだ。4～5人がチームとなり地域の方々や様々な施設と協働しながら学習を行った。授業を通じて静岡県ジュニア防災士の資格を取得した。
- カ 1年次生が、保育実習において遊びを通じて防滅災を園児に教えることで、自身の防滅災意識を高めた。

(2) 安全点検（令和6年度）

7月に、全教職員による安全点検を実施した。また、日常的な安全点検により、危険箇所の指摘があったときには、直ちに改善措置を講じている。

7 学校開放について

	令和6年度		
	達成目標	評価	実績（成果）と課題
学校開放	体育館等の体育施設の開放（夜間）年間50回以上	A	バスケットボール、バレーボール、および柔道の団体に対して施設開放した。体育館125回・柔道場119回実施し、延べ利用人数は4,400人、無事故である。

体育施設の利用実績

<令和6年度>

利用施設名	利用種目	利用回数	利用者数	利用者負担金
体育館	バスケットボール	98回	2,238人	電気料 105,258円
	バレーボール	27回	470人	
柔道場	柔道	119回	1,692人	
合 計		244回	4,400人	

事務執行の根拠法令調

項目	根拠法令
1 学校教育に関する こと	教育基本法（第1条、第2条） 学校教育法（第1条、第2条、第3条、第50条、第51条、第52条、 第56条、第60条） 学校教育法施行規則 学校保健安全法（第5条） 静岡県立学校設置条例 静岡県立高等学校学則 高等学校学習指導要領 理科教育振興法（第9条） 理科教育振興法施行令
2 学校の管理・運営 に関すること	学校教育法（第137条） 地方教育行政の組織及び運営に関する法律（第33条） 静岡県立学校管理規則 教育公務員特例法（第21条、第22条） 学校保健安全法（第15条、第27条） 静岡県教育委員会職員安全衛生管理規程 静岡県立学校の施設等の開放に関する要綱 学校図書館法（第3条、第4条） 静岡県教育委員会処務規程 静岡県立学校の授業料等の徴収に関する条例 静岡県立学校授業料等徴収規則 静岡県手数料徴収条例 高等学校等就学支援金の支給に関する法律 高等学校等就学支援金の支給に関する法律施行令 高等学校等就学支援金の支給に関する法律施行規則 静岡県公立高等学校等就学支援金事務処理要領 静岡県高等学校等教育資金及び高等学校等奨学金貸与規則 静岡県情報公開条例施行規則 独立行政法人日本スポーツ振興センター法（第16条、第17条） 社会教育法（第44条）

余 白

学校施設の概要

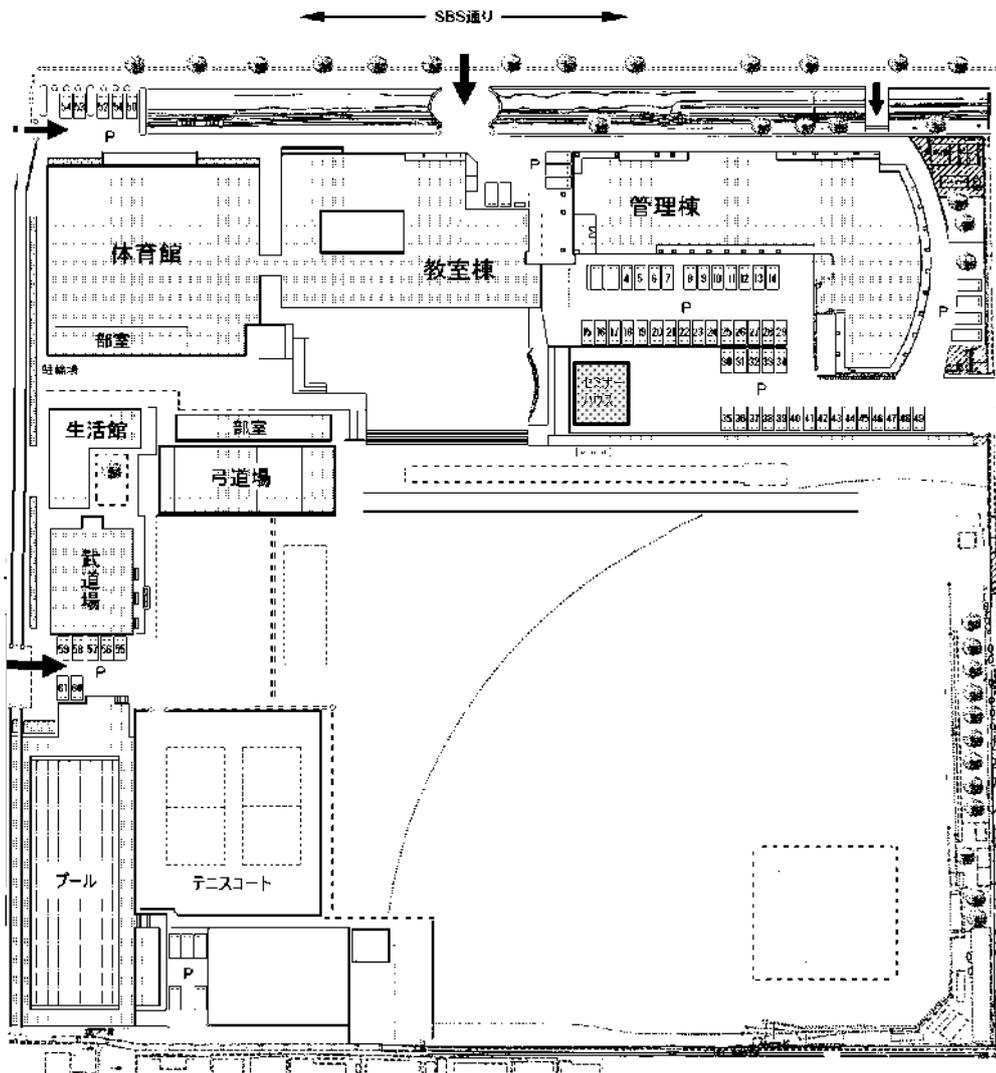
1 面積及び所有区分

(令和7年2月28日現在)

区 分	面 積 m ²	所 有 内 訳					摘 要
		県 有 m ²	国 有 m ²	市町村有 m ²	後援会有 m ²	民 有 m ²	
学 校 敷 地	33,728.80	33,728.80					
内 訳	校舎敷地	16,916.90	16,916.90				
	運動場敷地	16,811.90	16,811.90				
校 舎	建 3,192.96 延 13,221.89	建 3,192.96 延 13,221.89					
体 育 館	建 2,024.59 延 4,239.99	建 2,024.59 延 4,239.99					
武 道 場	建 478.17 延 827.33	建 478.17 延 827.33					
その他の建物	建 631.45 延 983.71	建 631.45 延 983.71					
生 活 館	建 256.75 延 459.86	建 256.75 延 459.86					
プ ー ル	1	1					50m×16m 7コース

2 配置・規模等

(1) 校舎等の配置図



(2) 学校施設の規模等（法面・演習林等を除く）

区分	学校敷地面積	校舎延面積	運動場面積
当校	33,728.80 m ²	13,221.89 m ²	16,811.90 m ²
県平均	45,574.48 m ²	9,807.98 m ²	22,506.84 m ²

(注) 静岡北特別支援学校南の丘分校を含む

在籍生徒調

(令和7年2月28日現在)

学 年	学科別 区 分		総合学科			
			定員	男子	女子	計
1年	入学者		200	74	130	204
		増加				0
		減少			3	3
	現在			74	127	201
2年	入学者		240	95	139	234
		増加		(1)		(1)
		減少			3	3
	2年時当初			96	136	232
		増加				
		減少			3	3
現在			96	133	229	
3年	入学者		240	109	137	246
		増加		(1)		(1)
		減少		1	2	3
	2年時当初			109	135	244
		増加				
		減少		5(1)	4	9(1)
	3年時当初			103	131	234
		増加				
減少			1		1	
現在			102	131	233	
合 計				272	391	663

□□□□□

入学志願者及び入学者数調

区 分		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
学 科 別		総合学科	総合学科	総合学科	総合学科	総合学科
生徒定員 (A)		240	240	240	200	200
募集者数 (B)		240	240	240	200	200
志願者数	男	132	113	96	81	104
	女	114	141	141	135	143
	計 (C)	246	254	237	216	247
受検者数	男	132	113	96	81	102
	女	114	141	140	135	141
	計 (D)	246	254	236	216	243
合格者数	男	132	109	95	74	86
	女	113	137	140	131	124
	計 (E)	245	246	235	205	210
志願倍率 (C)／(B)		1.03	1.06	0.99	1.08	1.24
受検倍率 (D)／(B)		1.03	1.06	0.98	1.08	1.22
入学者数	男	132	109	95	73	86
	女	113	137	139	131	124
	計 (F)	245	246	234	204	210
充足率 (F)／(A)		1.02	1.03	0.98	1.02	1.05

卒業生の動向調

1 進路状況

学科別		総合学科			
年度		4年度	5年度	6年度	
卒業生徒数		272	232	232	
内訳	(進学志願者)	226	196	188	
	進学者	大学・短大	123	114	103
		専修・各種学校等	103	82	85
		小計	226	196	188
	就職者	40	32	35	
	自営者	0	0	0	
	進学準備者	5	4	3	
	その他	1	0	6	
合計		272	232	232	

2 求人状況

区分	4年度	5年度	6年度
就職希望者数	35	28	35
求人数	180	586	676
求人倍率	5	20.8	19.2

3 資格取得状況

(令和6年度)

学科別		総合学科
卒業生徒数		232
資格の取得状況	全国商業高等学校協会ビジネス文書実務検定 一級	7
	全国商業高等学校協会ビジネス文書実務検定 二級	2
	全国商業高等学校協会ビジネス計算実務検定 一級	0
	全国商業高等学校協会ビジネス計算実務検定 二級	19
	日本商工会議所簿記検定 二級	0
	日本商工会議所簿記検定 三級	0
	全国商業高等学校協会情報処理検定 一級	3
	全国商業高等学校協会情報処理検定 二級	100
	全国商業高等学校協会情報処理検定 三級	49
	全国商業高等学校協会英語検定 二級	0
	全国商業高等学校協会簿記実務検定 一級	0
	全国商業高等学校協会簿記実務検定 二級	22
	合計	

生徒の状況

1 生徒の出身地域及び通学方法

(1) 出身地 (令和7年2月28日現在) (単位:人)

市町名	静岡市	焼津市	藤枝市	島田市	富士市	牧之原市	吉田町	富士宮市	その他	合計
生徒数	589	31	19	5	7	1	7	0	4	663
構成比%	88.8	4.6	2.8	0.8	1.1	0.2	1.1	0.0	0.6	100.0

(2) 通学方法 (令和7年2月28日現在) (単位:人)

区分	自転車	バス	徒歩	電車とバス	電車と自転車	その他	合計
生徒数	507	18	15	15	82	26	663
構成比%	76.5	2.7	2.3	2.3	12.3	3.9	100.0

2 部(クラブ)の加入状況 (令和7年2月28日現在) (単位:人)

区分		運動部	文化部	未加入者	計
部(クラブ)数		14	14		28
男子	1年	60	14	0	74
	2年	57	25	14	96
	3年	73	24	5	102
	計(A)	190	63	19	272
	構成比	69.8%	23.2%	7.0%	100.0%
女子	1年	58	69	0	127
	2年	56	71	6	133
	3年	53	70	8	131
	計(B)	167	210	14	391
	構成比	42.7%	53.7%	3.6%	100.0%
合計	(A)+(B)	357	273	33	663
	構成比	53.8%	41.2%	5.0%	100.0%

□□□□

職 員 調

(本務職員)

(令和7年4月1日現在)

整理番号	職名	氏名	事務分担	住所	勤務年数	摘要
1	校長	小原 快章		□□□	□年□月	□□□ □□□
2	副校長	佐野 正文		□□□	□ □	□□□ □□□
3	教頭	花崎 雅世		□□□	□ □	□□□
4	事務長	岩崎 公子	事務総括	□□□	□ □	□□□
5	教諭	千坂 亜紀子	国 語	□□□	□ □	□□□ □□□
6	教諭	藤田 孝子	国 語	□□□	□ □	□□□
7	教諭	泉 久美子	国 語	□□□	□ □	□□□
8	教諭	大森 汐里	国 語	□□□	□ □	□□□
9	教諭	谷岡 芽生	国 語	□□□	□ □	□□□
10	教諭	川村 晃弘	地歴公民	□□□	□ □	□□□ □□□
11	教諭	寺島 薫	地歴公民	□□□	□ □	□□□
12	教諭	青嶋 一浩	地歴公民	□□□	□ □	□□□
13	教諭	渡邊 奏太	地歴公民	□□□	□ □	□□□
14	教諭	行本 蓮	地歴公民	□□□	□ □	□□□
15	教諭	成島 修	数 学	□□□	□ □	□□□
16	教諭	眺野 翠	数 学	□□□	□ □	□□□
17	教諭	松岡 沙希子	数 学	□□□	□ □	□□□
18	教諭	山路 樹	数 学	□□□	□ □	□□□
19	教諭	高辻 倫江	理 科	□□□	□ □	□□□
20	教諭	岡部 佑機	理 科	□□□	□ □	□□□
21	教諭	影山 理花	理 科	□□□	□ □	□□□
22	教諭	弘末 拓也	理 科	□□□	□ □	□□□
23	教諭	豊田 稜介	理 科	□□□	□ □	□□□
24	教諭	立野 幹夫	体 育	□□□	□ □	□□□ □□□
25	教諭	高橋 和秀	体 育	□□□	□ □	□□□ □□□
26	教諭	堀之内 大	体 育	□□□	□ □	□□□ □□□
27	教諭	羽根田 暢尚	体 育	□□□	□ □	□□□
28	教諭	倉田 行悠	体 育	□□□	□ □	□□□
29	教諭	檉下 大祐	体 育	□□□	□ □	□□□
30	教諭	望月 要佑	体 育	□□□	□ □	□□□
31	教諭	洞口 大輝	体 育	□□□	□ □	□□□
32	教諭	竹内 美芳	英 語	□□□	□ □	□□□ □□□
33	教諭	清水 俊幸	英 語	□□□	□ □	□□□ □□□
34	教諭	久保 尚弘	英 語	□□□	□ □	□□□
35	教諭	中島 洋己	英 語	□□□	□ □	□□□
36	教諭	小泉 亜衣子	英 語	□□□	□ □	□□□
37	教諭	町田 圭太	英 語	□□□	□ □	□□□
38	教諭	伊藤 友合子	家 庭	□□□	□ □	□□□

整理 番号	職 名	氏 名	事務分担	住 所	勤務年数	摘 要
39	教諭	高木 優子	家 庭	□□□	□ 年 □ 月	□□□
40	教諭	野村 舞子	家 庭	□□□	□ □	□□□ □□□
41	教諭	遠藤 直之	芸 術	□□□	□ □	□□□
42	教諭	片瀬 美里	芸 術	□□□	□ □	□□□
43	教諭	熊澤 美津子	芸 術	□□□	□ □	□□□
44	教諭	望月 俊治	商 業	□□□	□ □	□□□
45	教諭	遠藤 健	商 業	□□□	□ □	□□□
46	教諭	加藤 豊子	商 業	□□□	□ □	□□□
47	教諭	加納 稚子	商 業	□□□	□ □	□□□
48	教諭	勝下 仰	商 業	□□□	□ □	□□□
49	教諭	宮本 直	商 業	□□□	□ □	□□□
50	教諭	林 良	工 業	□□□	□ □	□□□
51	教諭	大井 詳子	工 業	□□□	□ □	□□□
52	養護教諭	杉山 智美	養 護	□□□	□ □	□□□
53	主任実習助手	小板橋 美香	理 科	□□□	□ □	
54	主査	塚口 彰子	会計・庶務	□□□	□ □	□□□
55	主査	藤井 恵子	会計・庶務	□□□	□ □	□□□
56	主任	伊町 瑞希	管財・会計	□□□	□ □	□□□
57	主事	服部 優菜	会計・庶務	□□□	□ □	□□□
58	技能長	鈴木 芳彦	用務	□□□	□ □	
平均年数					3 年 1 月	

会計年度任用職員等

整理 番号	職 名	氏 名	事務分担	住 所	勤務年数	摘 要
	教諭（臨）	荻野 恵理子	理 科	□□□	□ 年 □ 月	□□□
	教諭（臨）	風間 浩一	芸 術	□□□	□ □	□□□
	主事（臨）	中野 優	会計・庶務	□□□	□ □	□□□
	非常勤講師	大畑 雅弘	数 学	□□□	□ □	□□□
	非常勤講師	多田 妃文	家 庭	□□□	□ □	□□□
	非常勤講師	鈴木 緑	芸 術	□□□	□ □	□□□
	非常勤講師	鈴木 尚子	芸 術	□□□	□ □	□□□
	非常勤講師	高塚 秀雄	工 業	□□□	□ □	□□□
	非常勤講師	森 雅人	福 祉	□□□	□ □	□□□
	A L T	ザン イン ベイ	英 語	□□□	□ □	
	非常勤労務職員	首藤 茂	用 務	□□□	□ □	
	スクールカウンセラー	谷澤 久美子	カウンセラー	□□□	□ □	□□□
	スクールカウンセラー	富永 恵子	カウンセラー	□□□	□ □	□□□
	学校医	柴山 修介	内 科	□□□	□ □	□□□
	学校医	池原 正康	眼 科	□□□	□ □	□□□
	学校医	長島 泰行	耳 鼻 科	□□□	□ □	□□□
	学校歯科医	渡辺 義男	歯 科	□□□	□ □	□□□
	学校薬剤師	石川 友康	薬 剤 師	□□□	□ □	□□□

□□□□

職員の年齢調

(令和7年4月1日現在)

年 齢	人 員	摘 要
20歳未満	<input type="checkbox"/> 人	
20歳以上 30歳未満	<input type="checkbox"/>	
30歳以上 40歳未満	<input type="checkbox"/>	
40歳以上 50歳未満	<input type="checkbox"/>	
50歳以上 56歳未満	<input type="checkbox"/>	
56歳以上 61歳未満	<input type="checkbox"/>	□□□□□
61歳以上	<input type="checkbox"/>	□□□□□
計	<input type="checkbox"/>	平均年齢 46.8歳

□□□□

健康管理

1 令和6年度受診状況

区 分	内 容
受 診 状 況	受診者数 <input type="checkbox"/> 人
	職員数 <input type="checkbox"/>
受 診 率	100.0 %
県平均受診率	100.0 %

(1) 未受診の理由

人

2 令和7年度在籍者の健康管理区分結果

健 康 管 理 区 分			人 数
A	休養のため必要な期間、勤務を休止させる。		<input type="checkbox"/> 人
B 1	勤務時間を短縮し、時間外、休日、宿日直勤務及び長期又は遠方への出張をさける。また、必要に応じ勤務場所、勤務内容の変更を行う。	要 治 療	<input type="checkbox"/> 人
B 2		要経過観察	<input type="checkbox"/> 人
C 1	勤務をほぼ平常に行ってよいが症状によっては、時間外勤務及び長期又は遠方への出張等勤務に制限を加える必要がある。	要 治 療	<input type="checkbox"/> 人
C 2		要経過観察	<input type="checkbox"/> 人
D 1	平常の勤務でよい。	要 治 療	(<input type="checkbox"/>) 人 <input type="checkbox"/> 人
D 2		要経過観察	(<input type="checkbox"/>) 人 <input type="checkbox"/> 人
D 3		医 療 不 要	(<input type="checkbox"/>) 人 <input type="checkbox"/> 人
区 分 者 数			(<input type="checkbox"/>) 人 <input type="checkbox"/> 人
未 区 分 者 数			(<input type="checkbox"/>) 人 <input type="checkbox"/> 人
合 計			(<input type="checkbox"/>) 人 <input type="checkbox"/> 人

(1) 管理区分A～C 2
該当者に対する措置
状況

(2) 未区分の理由
 ア 産休・育休 人
 イ 新規採用 人
 ウ 自己都合による未受診 人
 エ その他
 () 人

余 白

授業料収納状況調

令和5年度

期別	調定の状況									収納の状況			異動者等の状況	
	1年		2年		3年		計		納期内収納額 円	納期後 収納率 %	納期後 収納額 円	収入 未済額 円		
	人員	調定額 円	人員	調定額 円	人員	調定額 円	人員	調定額 円						
前期	4	人	円	人	円	人	円	人	円	円	%	円	円	A 期首収納権利発生額= 5,672,700 円 27人×9,900円×3月=801,900円 82人×9,900円×6月=4,870,800円 B 収納権利増減額= ▲ 29,700 円 3年：就学支援金認定 ▲1 C 収納必要額A(±)B= 5,643,000 円
	5													
	6													
	7													
	8													
	9													
	10	41	2,079,000	30	1,633,500	38	1,960,200	109	5,672,700	5,435,100			237,600	
	11					▲ 1	▲ 29,700	▲ 1	▲ 29,700			237,600	0	
	12													
	計	41	2,079,000	30	1,633,500	37	1,930,500	108	5,643,000	5,435,100	96.3%	237,600	0	
後期	10													A 期首収納権利発生額= 5,771,700 円 1人×9,900円×1月=9,900円 97人×9,900円×6月=5,761,800円 B 収納権利増減額= 0 円 C 収納必要額A(±)B= 5,771,700 円
	11													
	12													
	1	34	2,019,600	28	1,663,200	36	2,088,900	98	5,771,700	5,652,900			118,800	
	2											118,800	0	
計	34	2,019,600	28	1,663,200	36	2,088,900	98	5,771,700	5,652,900	97.9%	118,800	0		
合計	75	4,098,600	58	3,296,700	73	4,019,400	206	11,414,700	11,088,000	97.1%	356,400	0		

□□□□□

授業料収納状況調

令和6年度（令和7年2月28日現在）

期別	月別	調定の状況								収納の状況			異動者等の状況	
		1年		2年		3年		計		納期内収納額 円	納率 %	納期後 収納額 円		収入 未済額 円
		人員 人	調定額 円	人員 人	調定額 円	人員 人	調定額 円	人員 人	調定額 円					
前期	4													A 期首収納権利発生額= 5,910,300 円 21人×9,900円×3月=623,700円 89人×9,900円×6月=5,286,600円 B 収納権利増減額= ▲ 29,700 円 2年：就学支援金認定 ▲1 C 収納必要額A(±)B= 5,880,600 円
	5													
	6													
	7													
	8													
	9													
	10	36	2,049,300	42	2,138,400	32	1,722,600	110	5,910,300	5,761,800			148,500	
	11			▲ 1	▲ 29,700			▲ 1	▲ 29,700			148,500	0	
	12													
	計	36	2,049,300	41	2,108,700	32	1,722,600	109	5,880,600	5,761,800	98.0%	148,500	0	
後期	10													A 期首収納権利発生額= 6,058,800 円 102人×9,900円×6月=6,058,800円 B 収納権利増減額= 0 円 C 収納必要額A(±)B= 6,058,800 円
	11													
	12													
	1	34	2,019,600	37	2,197,800	31	1,841,400	102	6,058,800	5,940,000			118,800	
	2											118,800	0	
計	34	2,019,600	37	2,197,800	31	1,841,400	102	6,058,800	5,940,000	98.0%	118,800	0		
合計	70	4,068,900	78	4,306,500	63	3,564,000	211	11,939,400	11,701,800	98.0%	267,300	0		

県収入証紙により徴収した使用料及び手数料調

区 分	令和6年度
	件 数
高等学校入学検定料	246

□□□□

現金出納調

(令和 5年度)

区 分	受 入 額			払 出 額	残 高	出納員領収書 発行総額及び 枚 数	現金払込調書 兼領収書総額 及び枚数
	越 高	受 高	計				
教育手数料	円 0	円 1,370,100	円 1,370,100	円 1,370,100	円 0	円 1,370,100 347 枚	円 1,370,100 91 枚
計	0	1,370,100	1,370,100	1,370,100	0	1,370,100 347 枚	1,370,100 91 枚

□□□□

現金出納調

(令和 6年度)

(令和 7年 2月28日現在)

区 分	受 入 額			払 出 額	残 高	出納員領収書 発行総額及び 枚 数	現金払込調書 兼領収書総額 及び枚数
	越 高	受 高	計				
教育手数料	円 0	円 1,187,700	円 1,187,700	円 1,187,400	円 300	円 1,187,700 282 枚	円 1,187,400 73 枚
計	0	1,187,700	1,187,700	1,187,400	300	1,187,700 282 枚	1,187,400 73 枚

□□□□

預 金 調

(令和7年2月28日現在)

金融機関名	預金種類	口座番号	口座名義人	残高 (円)	摘要
静岡銀行 登呂支店	無利息型 普通預金	0589820	静岡県立駿河総合高等学校 資金前渡者 森谷 幹子	0	給与振込用
静岡銀行 登呂支店	無利息型 普通預金	0589831	(自振口) 静岡県立駿河総合高等学校 資金前渡者 森谷 幹子	0	公共料金等口座振替用
残高合計				0	

□□□□

郵 券 等 受 払 調

(令和7年2月28日現在)
(単位：枚、円)

区分	種類	令和5年度						令和6年度						摘要		
		繰越		受入		払出		繰越		受入		払出			差引現在高	
		枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額		枚数	金額
郵券	84円券	2	168	0	0	0	0	2	168	0	0	2	168	0	0	通信用
	110円券	0	0	0	0	0	0	0	0	1	110	1	110	0	0	通信用
計		/	168	/	0	/	0	/	168	/	0	/	278	/	0	

□□□□

歳入歳出外現金調

(令和 5年度)

区 分	越 高	受 高	払 高	残 高	摘 要
公立学校共済組合掛金等	円 0	円 283,154	円 283,154	円 0	
教職員互助組合掛金等	0	17,038	17,038	0	
所得税	18,692	258,855	261,845	15,702	
縣市町村民税	14,500	215,700	228,000	2,200	
保証金	89,308	0	0	89,308	
計	122,500	774,747	790,037	107,210	

□□□□

歳入歳出外現金調

(令和 6年度)
(令和 7年 2月28日現在)

区 分	越 高	受 高	払 高	残 高	摘 要
公立学校共済組合掛金等	円 0	円 245,887	円 245,887	円 0	
教職員互助組合掛金等	0	9,670	9,670	0	
所得税	15,702	252,074	233,738	34,038	
縣市町村民税	2,200	100,600	90,900	11,900	
保証金	89,308	59,412	0	148,720	
計	107,210	667,643	580,195	194,658	

委託料等歳出予算執行状況節別集計表

(令和5年度)

節名	会計	款	項	目	執行済額 (円)		
					令和4年度	令和5年度	左のうち、前年度からの繰越額分
(12) 委託料	01 一般	05 暮らし・環境費	04 環境費	01 環境政策費	/	45,100	/
	01 一般	11 教育費	02 教育委員会費	02 教育総務費	/	399,080	/
	01 一般	11 教育費	02 教育委員会費	03 教育管理費	/	2,490,400	/
	01 一般	11 教育費	05 高等学校費	02 高等学校管理費	/	3,431,010	/
計					0	6,365,590	0
(14) 工事請負費	01 一般	11 教育費	02 教育委員会費	03 教育管理費	/	1,249,930	/
計					0	1,249,930	0
(16) 公有財産購入費					/	0	/
計					0	0	0
(17) 備品購入費	01 一般	11 教育費	05 高等学校費	02 高等学校管理費	/	19,271,120	/
計					0	19,271,120	0
(18) 負担金、補助及び交付金	01 一般	11 教育費	05 高等学校費	02 高等学校管理費	/	72,618,700	/
計					0	72,618,700	0
(21) 補償、補填及び賠償金					/	0	/
計					0	0	0

委託料等歳出予算執行状況節別集計表

(令和6年度)
(令和7年2月28日現在)

節名	会計	款	項	目	執行 済 額 (円)	
						うち、前年度からの繰越額分
(12)						
委託料	01 一般	05 暮らし・環境費	04 環境費	01 環境政策費	40,700	
	01 一般	11 教育費	02 教育委員会費	03 教育管理費	1,115,400	
	01 一般	11 教育費	05 高等学校費	02 高等学校管理費	3,449,816	
計					4,605,916	0
(14)						
工事請負費	01 一般	11 教育費	02 教育委員会費	03 教育管理費		
計					0	0
(16)						
公有財産購入費					0	0
計					0	0
(17)						
備品購入費	01 一般	11 教育費	05 高等学校費	02 高等学校管理費	427,900	
計					427,900	0
(18)						
負担金、補助及び交付金	01 一般	11 教育費	05 高等学校費	02 高等学校管理費	67,065,900	
計					67,065,900	0
(21)						
補償、補填及び賠償金					0	
計					0	0

委託料に関する調

(令和5年度)

整理番号	委託業務名	受託者	当初設計金額	契約金額			契約締結方法	契約期間	支出年月日	金額	委託業務の内容	概要
				当初額	変更増減額	計						
1	エレベーター保守点検業務	㈱日立ビルシステム中部支社	1,600,061	1,240,800	0	1,240,800	随契	5. 4. 1 ～ 6. 3. 31	5. 5. 31 5. 6. 30 5. 7. 31 5. 8. 31 5. 9. 29 5. 10. 31 5. 11. 30 5. 12. 27 6. 1. 31 6. 2. 29 6. 3. 29 6. 4. 30 小計	103,400 103,400 103,400 103,400 103,400 103,400 103,400 103,400 103,400 103,400 103,400 103,400 103,400 103,400 103,400 103,400 1,240,800	エレベーター保守点検業務	随契2号 (不適)
2	空調設備保守点検業務	㈱ザ・トーカー	990,000	990,000	0	990,000	随契	5. 4. 1 ～ 6. 3. 31	5. 10. 30 6. 4. 30 小計	495,000 495,000 990,000	空調設備保守点検業務	随契1号 (少額)
3	ネットワークシステム運用サポート業務	日興通信㈱静岡支社	343,200	343,200	0	343,200	随契	5. 4. 3 ～ 6. 3. 29	6. 4. 30	343,200	ネットワークシステム運用サポート業務	随契1号 (少額)
4	静岡県立駿河総合高等学校外13校警備業務委託	エスピートム㈱	11,088,000	11,088,000	42,900	11,130,900	一般	1. 10. 1 ～ 6. 9. 30	5. 5. 31 5. 6. 30 5. 7. 31 5. 8. 31 5. 9. 29 5. 10. 31 5. 11. 30 5. 12. 27 6. 1. 31 6. 2. 29 6. 3. 29 6. 4. 30 小計	184,800 184,800 184,800 184,800 213,400 185,900 185,900 185,900 185,900 185,900 185,900 185,900 185,900 185,900 185,900 2,253,900	警報機器による警備業務	R1 長期 静岡高等学校 静岡城北高等学校 静岡東高等学校 静岡西高等学校 静岡農業高等学校 静岡商業高等学校 静岡中央高等学校 静岡視覚特別支援学校 静岡聴覚特別支援学校 静岡北特別支援学校 〃 (南の丘分校) 中央特別支援学校 静岡南部特別支援学校
5	産業廃棄物収集・運搬業務	日本産業廃棄物処理㈱	19,195	19,195	0	19,195	随契	5. 5. 30 ～ 5. 9. 29	5. 7. 13	19,195	廃棄物を運搬する業務	随契1号 (少額)
6	産業廃棄物処分業務	㈱静岡資源	7,370	7,370	0	7,370	随契	5. 6. 21 ～ 5. 8. 31	5. 7. 18	7,370	廃棄物を処分する業務	随契1号 (少額)
7	産業廃棄物処分業務	J&T環境㈱	19,195	19,195	0	19,195	随契	5. 5. 30 ～ 5. 9. 29	5. 8. 15	19,195	蛍光管を処分する業務	随契1号 (少額)
8	産業廃棄物収集運搬及び処分業務	㈱吉永	運搬料 8,800 処分料単価 55	運搬料 8,800 処分料単価 55	0	運搬料 8,800 処分料単価 55	随契	5. 8. 1 ～ 5. 10. 31	5. 9. 20	79,750	産業廃棄物を運搬し処分する業務	随契1号 (少額)
9	防災管理定期点検業務	旭産業㈱	427,900	427,900	0	427,900	随契	5. 10. 20 ～ 6. 2. 29	6. 2. 21	427,900	防災管理定期点検業務	随契1号 (少額)
10	防火対象物定期点検業務	旭産業㈱	275,000	275,000	0	275,000	随契	5. 10. 20 ～ 6. 2. 29	6. 2. 21	275,000	防火対象物定期点検業務	随契1号 (少額)
11	産業廃棄物収集運搬及び処分業務	㈱静岡資源	28,600	28,600	0	28,600	随契	6. 1. 18 ～ 6. 3. 25	6. 2. 26	28,600	産業廃棄物を運搬し処分する業務	随契1号 (少額)
12	「静岡SDGs万博2024」会場設営業務	㈱望月商事	399,080	399,080	0	399,080	随契	6. 2. 16 ～ 6. 2. 29	6. 3. 21	399,080	イベントの会場設営業務	随契1号 (少額)
事務関係計			12 件	15,197,601	14,838,340	42,900	14,881,240			6,083,990		
1	有害物質含有調査業務	㈱静環検査センター	365,200	310,200	△ 73,700	236,500	随契	5. 6. 6 ～ 5. 7. 20	5. 8. 7	236,500	建物外壁、塗装剤等の有害物質含有調査	随契1号 (少額)
2	変圧器PCB分析調査業務	原崎電気保安管理事務所	45,100	45,100	0	45,100	随契	5. 12. 13 ～ 6. 3. 25	6. 2. 29	45,100	変圧器絶縁油低濃度PCB分析調査	随契1号 (少額)
工事関係計			2 件	410,300	355,300	△ 73,700	281,600			281,600		
合計			14 件	15,607,901	15,193,640	△ 30,800	15,162,840			6,365,590		

委託料に関する調

(令和5年度)

整理番号	委託業務名	受託者	当初設計金額	契約金額			契約締結方法	契約期間	支出年月日	金額	委託業務の内容	摘要
				当初額	変更増減額	計						
参考1	(事務関係) 消防用設備等 保守点検業務	(有)コーセイ 産業	/	円 5,939,505	円 0	円 5,939,505	/	5. 4. 1 ~ 6. 3. 31	/	/	自動火災報知 設備、非常放 送設備、避難 器具設備等保 守点検業務	静岡東高校 市内8校分
参考2	可燃物収集運 搬処分業務	㈱静岡清掃 企業	/	運搬料単価 14,300 処分料単価 11.0	0	運搬料単価 14,300 処分料単価 11.0	/	5. 4. 1 ~ 6. 3. 31	/	/	可燃物収集運 搬処分業務	静岡農業高校 市内14校分 単価契約
参考3	自家用電気工 作物保安管理 業務	静岡ビル保 善㈱	/	2,376,000	0	2,376,000	/	5. 4. 1 ~ 6. 3. 31	/	/	自家用電気工 作物保安管理 業務	静岡西高校 市内6校分
参考4	建築物環境衛 生管理業務	静岡ビル保 善㈱	/	10,626,000	0	10,626,000	/	5. 4. 1 ~ 6. 3. 31	/	/	特定建築物の 維持管理業務	静岡中央高校 市内4校分
参考5	プール浄化装 置保守点検業 務	三笠産業㈱	/	743,600	0	743,600	/	5. 4. 17 ~ 5. 11. 17	/	/	プール浄化装 置保守点検業 務	静岡西高校 市内14校分
参考6	建築基準法第 12条に基づく 定期点検業務	(合)石橋剛 設計事務所	/	2,970,000	0	2,970,000	/	5. 8. 17 ~ 6. 1. 31	/	/	建築及び建築 設備の定期点 検業務	静岡商業高校 市内13校分
	事務関係計	6 件										
	合 計	6 件										

委託料に関する調

(令和6年度)
(令和7年2月28日現在)

整理番号	委託業務名	受託者	当初設計金額	契約金額			契約締結方法	契約期間	支出年月日	金額	委託業務の内容	摘要
				当初額	変更増減額	計						
1	エレベーター保守点検業務	㈱日立ビルシステム中部支社	1,511,400	1,511,400	0	1,511,400	随契	6. 4. 1 ～ 7. 3. 31	6. 5. 31 6. 6. 28 6. 7. 31 6. 8. 30 6. 9. 30 6. 10. 31 6. 11. 29 6. 12. 26 7. 1. 31 7. 2. 28 小計	125,950 125,950 125,950 125,950 125,950 125,950 125,950 125,950 125,950 125,950 1,259,500	エレベーター保守点検業務	随契2号 (不適)
2	空調設備保守点検業務	㈱ザ・トーカー	990,000	990,000	0	990,000	随契	6. 4. 1 ～ 7. 3. 31	6. 10. 31 小計	495,000 495,000	空調設備保守点検業務	随契1号 (少額)
3	ネットワークシステム運用サポート業務	日興通信㈱静岡支社	286,000	286,000	0	286,000	随契	6. 4. 1 ～ 7. 3. 31			ネットワークシステム運用サポート業務	随契1号 (少額)
4	静岡県立駿河総合高等学校外13校警備業務委託	エスピートム㈱	11,088,000	11,088,000	42,900	11,130,900	一般	1. 10. 1 ～ 6. 9. 30	6. 5. 31 6. 6. 28 6. 7. 31 6. 8. 30 6. 9. 30 6. 10. 31 小計	185,900 185,900 185,900 185,900 185,900 185,900 1,115,400	警備機器による警備業務	R1 長期 静岡高等学校 静岡城北高等学校 静岡東高等学校 静岡西高等学校 静岡農業高等学校 静岡商業高等学校 静岡中央高等学校 静岡視覚特別支援学校 静岡聴覚特別支援学校 静岡北特別支援学校 〃 (南の丘分校) 中央特別支援学校 静岡南部特別支援学校
5	静岡県立駿河総合高等学校外13校警備業務委託	エスピートム㈱	13,464,000	12,999,360		12,999,360	一般	6. 10. 1 ～ 11. 9. 30	6. 11. 29 6. 12. 26 7. 1. 31 7. 2. 28 小計	216,656 216,656 216,656 216,656 866,624	警備機器による警備業務	R6 長期 静岡高等学校 静岡城北高等学校 静岡東高等学校 静岡西高等学校 静岡農業高等学校 静岡商業高等学校 静岡中央高等学校 静岡視覚特別支援学校 静岡聴覚特別支援学校 静岡北特別支援学校 〃 (南の丘分校) 中央特別支援学校 静岡南部特別支援学校
6	産業廃棄物処分業務	㈱静岡資源	7,700	7,700	0	7,700	随契	6. 11. 15 ～ 7. 1. 31	6. 12. 13	7,700	廃棄物を処分する業務	随契1号 (少額)
7	防災管理定期点検業務	旭産業㈱	427,900	427,900	0	427,900	随契	6. 11. 28 ～ 7. 2. 28	7. 2. 10	427,900	防災管理定期点検業務	随契1号 (少額)
8	防火対象物定期点検業務	旭産業㈱	275,000	275,000	0	275,000	随契	6. 11. 28 ～ 7. 2. 28	7. 2. 10	275,000	防火対象物定期点検業務	随契1号 (少額)
9	廃薬品等収集運搬業務	日本産業廃棄物処理㈱	70,667	70,667	0	70,667	随契	6. 12. 11 ～ 7. 3. 28	7. 2. 25	70,667	廃薬品等を収集運搬する業務	随契1号 (少額)
10	廃薬品等処分業務	㈱大洋サービス	6,380	6,380	0	6,380	随契	6. 12. 11 ～ 7. 3. 28			廃薬品等を処分する業務	随契1号 (少額)
11	廃薬品等処分業務	三光㈱	47,425	47,425	0	47,425	随契	6. 12. 11 ～ 7. 3. 28	7. 2. 28	47,425	廃薬品等を処分する業務	随契1号 (少額)
12	産業廃棄物収集運搬及び処分業務	㈱吉永	運搬料 8,800 処分料単価 55	運搬料 8,800 処分料単価 55	0	運搬料 8,800 処分料単価 55	随契	7. 1. 23 ～ 7. 3. 25			産業廃棄物を運搬し処分する業務	随契1号 (少額)
	事務関係計	12 件	28,174,472	27,709,832	42,900	27,752,732				4,565,216		

委託料に関する調

(令和6年度)
(令和7年2月28日現在)

整理番号	委託業務名	受託者	当初設計金額	契約金額			契約締結方法	契約期間	支出年月日	金額	委託業務の内容	摘要
				当初額	変更増減額	計						
1	高圧コンデンサPCB分析調査業務	原崎電気保安管理事務所	40,700	40,700	0	40,700	随契	6. 4. 16 ～ 6. 6. 28	6. 7. 4	40,700	高圧コンデンサPCB分析調査業務	随契1号(少額)
	工事関係計	1 件	40,700	40,700	0	40,700				40,700		
	合 計	13 件	28,215,172	27,750,532	42,900	27,793,432				4,605,916		

委託料に関する調

(令和6年度)

(令和7年2月28日現在)

整理番号	委託業務名	受託者	当初設計金額	契約金額			契約締結方法	契約期間	支出年月日	金額	委託業務の内容	摘要
				当初額	変更増減額	計						
参考1	(事務関係) 消防用設備等 保守点検業務	(有)コーセイ 産業		円 7,117,792	円 △ 1,478	円 7,116,314		6. 4. 1 ～ 7. 3. 31			自動火災報知 設備、非常放 送設備、避難 器具設備等保 守点検業務	静岡東高校 市内8校分
参考2	可燃物収集運 搬処分業務	㈱静岡清掃 企業		運搬料単価 15,950 処分料単価 11.0	0 4.0	運搬料単価 15,950 処分料単価 15		6. 4. 5 ～ 7. 3. 31			可燃物収集運 搬処分業務	静岡農業高校 市内14校分 単価契約
参考3	自家用電気工 作物保安管理 業務	静岡ビル保 善㈱		2,626,800	△ 52,800	2,574,000		6. 4. 1 ～ 7. 3. 31			自家用電気工 作物保安管理 業務	静岡西高校 市内5校分
参考4	建築物環境衛 生管理業務	静岡ビル保 善㈱		11,110,000	0	11,110,000		6. 4. 1 ～ 7. 3. 31			特定建築物の 維持管理業務	静岡中央高校 市内4校分
参考5	プール浄化装 置保守点検業 務	大学産業㈱		739,200	△ 61,600	677,600		6. 4. 15 ～ 6. 11. 15			プール浄化装 置保守点検業 務	静岡西高校 市内11校分
参考6	建築基準法第 12条に基づく 定期点検業務	(合)石橋剛 設計事務所		3,850,000	0	3,850,000		6. 8. 13 ～ 7. 1. 31			建築及び建築 設備の定期点 検業務	静岡商業高校 市内13校分
	事務関係計	6 件										
	合 計	6 件										

余 白

□□□□

負担金支出調

(令和5年度)

整理番号	負担金名	交付先	負担根拠	事業内容	負担金額	支出年月日
1	全国高等学校長協会総会・研究協議会参加費	全国高等学校長協会	開催通知による	全国高等学校長協会第75回総会・研究協議会参加費	2,000	5. 5. 9
2	防火・防災管理新規講習受講料	一般財団法人日本防火・防災協会	開催通知による	防火・防災管理新規講習	10,000	5. 6. 15
3	東海地区総合学科高等学校長協会会費	東海地区総合学科高等学校長協会	会規約による	東海地区総合学科高等学校長協会会費	10,000	5. 7. 7
4	高等学校等就学支援金	全日制高等学校授業料	高等学校等就学支援金の支給に関する法律	高等学校在籍生徒の授業料に充てる	36,560,700	振替日 5. 10. 31
5	高等学校等就学支援金	全日制高等学校授業料	高等学校等就学支援金の支給に関する法律	高等学校在籍生徒の授業料に充てる	29,700	振替日 5. 11. 29
6	高等学校等就学支援金	全日制高等学校授業料	高等学校等就学支援金の支給に関する法律	高等学校在籍生徒の授業料に充てる	36,045,900	振替日 6. 1. 31
7	高等学校等就学支援金	全日制高等学校授業料	高等学校等就学支援金の支給に関する法律	生徒の授業料に充てた就学支援金を退学等にともない戻入する	△ 19,800	振替日 6. 2. 7
8	高等学校等就学支援金	全日制高等学校授業料	高等学校等就学支援金の支給に関する法律	生徒の授業料に充てた就学支援金を退学等にともない戻入する	△ 19,800	振替日 6. 2. 28
計		8件			72,618,700	

負担金支出調

(令和6年度)
(令和7年2月28日現在)

整理番号	負担金名	交付先	負担根拠	事業内容	負担金額	支出年月日
1	全国高等学校長協会総会・研究協議会参加費	全国高等学校長協会	開催通知による	全国高等学校長協会総会・研究協議会参加費	4,000	6. 5. 1
2	東海地区総合学科高等学校長協会会費	東海地区総合学科高等学校長協会	会規約による	東海地区総合学科高等学校長協会会費	10,000	6. 7. 8
3	東海四県高等学校長生徒指導連絡協議会参加費	東海四県高等学校長生徒指導連絡協議会	開催通知による	東海四県高等学校長生徒指導連絡協議会参加費	2,000	6. 7. 9
4	全国工業高等学校長協会研究協議会参加費	全国工業高等学校長協会連絡協議会	開催通知による	全国工業高等学校長協会第研究協議会参加費	6,000	6. 8. 7
5	高等学校等就学支援金	全日制高等学校授業料	高等学校等就学支援金の支給に関する法律	高等学校在籍生徒の授業料に充てる	33,719,400	振替日 6. 10. 31
6	自衛消防業務新規講習会受講料	日本消防設備安全センター	開催通知による	自衛消防業務新規講習	40,700	6. 11. 13
7	高等学校等就学支援金	全日制高等学校授業料	高等学校等就学支援金の支給に関する法律	高等学校在籍生徒の授業料に充てる	29,700	振替日 6. 11. 20
8	高等学校等就学支援金	全日制高等学校授業料	高等学校等就学支援金の支給に関する法律	高等学校在籍生徒の授業料に充てる	33,254,100	振替日 7. 1. 31
計		8件			67,065,900	

建 築 工

整理 番号	予算科目	工 事 名	工 事 箇 所	当 初 設計金額	契 約 金	
					当 初 額	変更増減額
				円	円	円
1	教育管理費	静岡県立駿河総合高等学校 体育館間仕切りネット改修 工事	静岡市駿河区 有東三丁目地内	781,000	781,000	0
2	教育管理費	静岡県立駿河総合高等学校 西側門扉改修工事	静岡市駿河区 有東三丁目地内	869,000	468,930	0
		計	2 件	1,650,000	1,249,930	0

事 調

(令和5年度)

額	契約締結方法	受注者	着手完成(予定)年月日	支出済額	工 事 概 要	公有財産台帳	摘 要
計							
円				円			
781,000	随契	ナカダ産業(株)	5.12.26 ～ 6.3.19	781,000	体育館間仕切り ネット滑車・上部 ネット改修	—	随契1号 (少額) 令達年月日 5.12.15 最終支払年月日 6.4.10
468,930	随契	(株)建装	6.2.28 ～ 6.3.25	468,930	既存門扉撤去処分 PCフェンス設置 既存フェンス隙間 塞ぎプレート設置	—	随契1号 (少額) 令達年月日 6.2.15 最終支払年月日 6.4.25
1,249,930				1,249,930			

建 築 工

整理番号	予算科目	工事名	工事箇所	当初設計金額	契約金	
					当初額	変更増減額
1	教育管理費	静岡県立駿河総合高等学校3階パソコン室系統空調室外機修繕工事	静岡市駿河区有東三丁目地内	円 473,000	円 473,000	円 0
		計	1件	473,000	473,000	0

(参考)

整理番号	予算科目	工事名	工事箇所	当初設計金額	契約金	
					当初額	変更増減額
1	教育管理費	駿河総合高等学校管理棟外壁修繕他工事	静岡市駿河区有東地内	円 115,302,000	円 107,800,000	円 20,812,000
2	教育管理費	令和6年度〔第36-Z2419-01号〕駿河総合高等学校教室棟トイレ洋式化工事	静岡市駿河区有東地内	10,758,000	10,450,000	-55,000
		計	2件	126,060,000	118,250,000	20,757,000

事 調

(令和6年度)
(令和7年2月28日現在)

額	契約締結方法	受注者	着手完成(予定)年月日	支出済額	工事概要	公有財産台帳	摘要
計							
円 473,000	随契	㈱ザ・トーカー	7. 1. 30 ～ 7. 3. 18	円 473,000	管理棟3階パソコン室空調室外機No.1部品交換	—	随契1号(少額) 令達年月日 7. 1. 16 最終支払年月日 7. 4. 8
473,000				473,000			

(令和6年度)
(令和7年2月28日現在)

額	契約締結方法	受注者	着手完成(予定)年月日	支出済額	工事概要	公有財産台帳	摘要
計							
円 128,612,000	制限付き一般競争	平井工業(株)	6. 6. 18 ～ 7. 3. 24	円 43,120,000	管理棟外壁・屋根修繕	—	交通基盤部 建設支援局 建築工事課
10,395,000	一般競争入札(価格)	(株) 福泉	6. 9. 5 ～ 7. 1. 10	10,395,000	教室棟トイレ10箇所を洋式便器化する工事	—	交通基盤部 建設支援局 設備課
139,007,000				53,515,000			

公有財産調

(令和5年度)

区 分	令和5年3月31日現在		増		減		令和6年3月31日現在		摘要
	数量又は面積	台帳価格	数量又は面積	台帳価格	数量又は面積	台帳価格	数量又は面積	台帳価格	
行政財産	/	千円 7,444,283	/	千円	/	千円 112,775	/	千円 7,331,508	
土 地	m ² 33,728.80	5,589,344					m ² 33,728.80	5,589,344	
立木竹	本 171	23,854					本 171	23,854	
建 物	m ² 建 6,583.92 延 19,732.78	1,670,811				94,286	m ² 建 6,583.92 延 19,732.78	1,576,525	
工作物	個 186	160,274				18,489	個 186	141,785	
公有財産 に準ずる もの	/	50	/		/		/	50	
電話加入権	件 1	50					件 1	50	

公有財産調

(令和6年度)
(令和7年2月28日現在)

区 分	令和6年3月31日現在		増		減		令和7年2月28日現在		摘要
	数量又は面積	台帳価格	数量又は面積	台帳価格	数量又は面積	台帳価格	数量又は面積	台帳価格	
行政財産	/	千円 7,331,508	/	千円	/	千円	/	千円 7,331,508	
土 地	m ² 33,728.80	5,589,344					m ² 33,728.80	5,589,344	
立木竹	本 171	23,854					本 171	23,854	
建 物	m ² 建 6,583.92 延 19,732.78	1,576,525					m ² 建 6,583.92 延 19,732.78	1,576,525	
工作物	個 186	141,785					個 186	141,785	
公有財産 に準ずる もの	/	50	/		/		/	50	
電話加入権	件 1	50					件 1	50	

借地借家等調

(令和6年度)
(令和7年2月28日現在)

整理 番号	区分	種別	所在地	地 目		数量又は 面 積	借 料		契約期間	所有者又は 契約者氏名	用途
				台帳	現況		単 価	年 額			
1	土地		静岡市駿 河区有東 3-4-17			115.55 m ²	円	円 無償	2.4.1) 7.3.31	静岡市長	コンクリート 通行橋
2	土地		静岡市駿 河区有東 3-4-17			49.64 m ²	円	円 無償	2.4.1) 7.3.31	静岡市長	コンクリート 人道橋
3	土地		静岡市駿 河区有東 3-4-17			0.16 m ²	円	円 無償	2.4.1) 7.3.31	静岡市長	注意喚起看板
4	工作物	冷暖房 装置	静岡市駿 河区有東 3-4-17			一個	円	円 2,133,393	3.7.1) 16.6.30	三井住友ファイナンス &リース株式会社	普通教室空調
5	工作物	冷暖房 装置	静岡市駿 河区有東 3-4-17			一個	円	円 3,237,109	6.7.1) 19.6.30	NTT・TCリース株式会社 静岡支店	特別教室空調
	計							円 5,370,502			

事務機器等の債務負担行為又は長期継続契約に係る調

(令和6年度)
(令和7年2月28日現在)

区分	事業名又は契約名	内容	契約額	(契約額の年度別内訳)					
				元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
長期 継続 契約	静岡県立駿河総合高等学校外13校警備業務委託契約	警報機器による警備業務 (契約日) 元. 9. 17	円						
			11,130,900	1,108,800	2,217,600	2,217,600	2,217,600	2,253,900	1,115,400
	静岡県立駿河総合高等学校外13校警備業務委託契約	警報機器による警備業務 (契約日) 6. 9. 12	円	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度
12,999,360			1,299,936	2,599,872	2,599,872	2,599,872	2,599,872	1,299,936	
	静岡県立駿河総合高等学校カラーインクジェット複合機貸借契約	複合機貸借 (契約日) 6. 4. 1	円	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度
			1,617,000	323,400	323,400	323,400	323,400	323,400	

行政財産貸付・使用許可調

(令和7年2月28日現在)

整理番号	区分	種別	所在地	地目		数量又は面積	貸付料又は使用料		貸付又は使用許可期間	貸付又は使用許可を受けた者の氏名	貸付・使用許可目的
				台帳	現況		単価	年額			
1	土地	学校敷地	静岡市駿河区有東3-4-17	学校敷地	学校敷地	支線柱1本 支線2条 電柱1本	円 1,500	円 6,000	3.4.1 (8.3.31	中部電力パワーグリッド(株) 静岡営業所長	電力供給
2	"	"	"	"	"	電柱1本	1,500	1,500	4.4.1 (7.3.31	(株)トコちゃんねる静岡	有線テレビ画像供給
3	"	"	"	"	"	0.98㎡		免除	2.4.1 (7.3.31	静岡市長	道路照明灯(2基)
4	建物	事務所建	"	S造5階	事務所建	32.54㎡		免除	6.4.1 (9.3.31	駿河総合高等学校後援会長	昼食販売
5	土地	学校敷地	"	学校敷地	学校敷地	37.50㎡		免除	5.4.1 (8.3.31	駿河総合高等学校PTA会長	団体職員 駐車スペース
6	建物	事務所建	"	SRC造5階	事務所建	9.9㎡		免除	5.4.1 (8.3.31	駿河総合高等学校PTA会長	団体職員 執務場所
7	土地	学校敷地	"	学校敷地	学校敷地	34.86㎡		免除	2.4.1 (7.3.31	駿河総合高等学校PTA会長	普通教室用 空調設備
8	建物	事務所建	"	S造5階	事務所建	105.34㎡		免除	2.4.1 (7.3.31	駿河総合高等学校PTA会長	普通教室用 空調設備
9	"	"	"	SRC造5階	"	0.31㎡		免除	2.4.1 (7.3.31	駿河総合高等学校PTA会長	普通教室用 空調設備
10	"	"	"	SRC造3階	"	11.06㎡		免除	2.4.1 (7.3.31	駿河総合高等学校PTA会長	普通教室用 空調設備
11	"	"	"	RC造2階	"	1.08㎡		免除	2.4.1 (7.3.31	駿河総合高等学校PTA会長	普通教室用 空調設備
12	土地	学校敷地	"	学校敷地	学校敷地	4.2m		免除	2.4.1 (7.3.31	駿河総合高等学校PTA会長	普通教室用 空調設備
13	"	"	"	"	"	15.75㎡		免除	2.4.1 (7.3.31	静岡市長	防災倉庫設置
14	建物	事務所建	"	SRC造5階	事務所建	0.02㎡		免除	2.4.1 (7.3.31	静岡市長	同報無線戸別 受信機設置
15	土地	学校敷地	"	学校敷地	学校敷地	1.00㎡		免除	2.4.1 (7.3.31	静岡市長	防災行政無線 柱固定系設置
16	建物	事務所建	"	S造2階	事務所建	135.46㎡		免除	2.4.1 (7.3.31	駿河総合高等学校同窓会長	同窓会の事務局 及び管理物展示・保管場所
17	工作物	雑工作物	"	防球ネット		0.27㎡		免除	2.4.1 (7.3.31	駿河総合高等学校同窓会長	同窓会の事務局 及び管理物展示・保管場所
18	土地	学校敷地	"	学校敷地	学校敷地	0.09㎡		免除	2.4.1 (7.3.31	駿河総合高等学校同窓会長	同窓会の事務局 及び管理物展示・保管場所
19	"	"	"	"	"	2.00㎡		130,080	4.4.1 (7.3.31	中央静岡ヤクルト販売(株)	飲料用自動 販売機設置
20	"	"	"	"	"	4.00㎡		763,000	4.4.1 (7.3.31	コカ・コーラボトラーズジャパン(株) ベンディング中部日本地区統括部 ベンディング静岡支店	飲料用自動 販売機設置
21	"	"	"	"	"	支線1条		1,500	6.4.1 (11.3.31	西日本電信電話(株) 静岡支店長	電気通信設備 設置
合 計								902,080			

行政財産貸付・使用許可調

(令和7年2月28日現在)

整理 番号	区分	種別	所在地	地 目		数量又は 面 積	貸付料又は使用料		貸付又は使 用許可期間	貸付又は使用許可を 受けた者の氏名	貸付・使用 許可目的
				台帳	現況		単 価	年 額			
1	建物	事務所建	静岡市駿 河区有東 3-4-17	SRC造 5階	事務所建	92.60㎡	他のかいの使用承認		6.4.1) 9.3.31	静岡県立静岡北 特別支援学校長	南の丘分校
2	"	"	"	S造 5階	"	570.12㎡	"		6.4.1) 9.3.31	静岡県立静岡北 特別支援学校長	南の丘分校
3	"	"	"	SRC造 3階	"	20.70㎡	"		6.4.1) 9.3.31	静岡県立静岡北 特別支援学校長	南の丘分校
4	"	雑屋建	"	S造 2階	雑屋建	27.84㎡	"		6.4.1) 9.3.31	静岡県立静岡北 特別支援学校長	南の丘分校
5	土地	学校敷地	"	学校敷地	学校敷地	810.69㎡	"		6.4.1) 9.3.31	静岡県立静岡北 特別支援学校長	南の丘分校
6	工作物	冷暖房設備	"	分校職員室 室外機1台 室内機1台		1式	"		6.4.1) 9.3.31	静岡県立静岡北 特別支援学校長	南の丘分校
7	"	通信設備	"	緊急放送設備		1式	"		6.4.1) 9.3.31	静岡県立静岡北 特別支援学校長	南の丘分校
8	建物	事務所建	"	SRC造 5階	事務所建	0.01㎡	"		4.4.1) 7.3.31	静岡県総合教育 センター長	電話回線 モジュラー設置
9	"	"	"	S造 4階	"	65.24㎡	"		5.4.1) 8.3.31	静岡県立静岡北 特別支援学校長	南の丘分校
10	"	"	"	S造 3階	"	65.24㎡	"		6.4.1) 9.3.31	静岡県立静岡北 特別支援学校長	南の丘分校

主要備品調

(令和7年2月28日現在)

整理番号	区分		品名・規格	利用状況	購入年月	購入金額
	大・中	小				
1	02-01	パーソナルコンピュータ(一式)	CG実習装置 (サーバー2台、PC 43台、プリンタ2台、小型端末1台 他)	リサイクル登録中	平成25年2月	33,899,972
2	06-99	その他の諸機器	機械工作装置 (加工機3台、鋸盤1台、コンプレッサー1台、ノートPC3台、機器台1台)	毎日(年間160日) 授業に使用	平成25年3月	21,777,000
3	02-01	パーソナルコンピュータ(一式)	データ処理実習装置 (サーバー1台、PC36台、プリンタ4台、プロジェクター1台、3Dスキャナー1台、大判プリンタ1台 他)	毎日(年間160日) 授業、部活動に使用	令和4年3月	20,537,000
4	02-01	パーソナルコンピュータ(一式)	情報応用実習装置 (サーバー1台、PC43台、プリンタ4台、プロジェクター3台、大判プリンタ1台 他)	毎日(年間160日) 授業、部活動に使用	令和4年3月	19,085,000
5	02-01	パーソナルコンピュータ(一式)	CG実習装置 (サーバー1台、PC36台、プリンタ1台、プロジェクター1台 他)	毎日(年間160日) 授業、部活動に使用	令和6年3月	18,810,000
6	06-99	その他の諸機器	3Dデータ造形装置 (樹脂造形装置1台、樹脂加工機1台、モデラー3台、CAMソフト1式)	月3日(年間30日) 授業に使用	平成25年3月	16,144,800
7	02-01	パーソナルコンピュータ(一式)	CAD実習装置 (サーバー1台、PC25台、プリンタ5台、プロジェクター1台 ソフト1式 他)	リサイクル登録中	平成25年3月	11,557,708
8	02-01	パーソナルコンピュータ(一式)	情報応用実習装置 (PC31台、カラープリンタ1台、プロジェクター1台 他)	毎日(年間160日) 授業、部活動に使用	令和4年3月	9,505,320
9	02-01	パーソナルコンピュータ周辺機器	学びを拡げるICT活用事業機器 (タブレット端末80台、プロジェクター21台、管理端末PC1台 他)	毎日(年間160日) 授業に使用	令和1年9月	8,827,823
10	02-01	パーソナルコンピュータ(一式)	情報応用実習装置 (サーバー1台、PC21台、プリンタ1台、小型端末6台、プロジェクター6台 他)	リサイクル登録中	平成25年2月	7,609,574
11	02-01	パーソナルコンピュータ(一式)	パソコン教室用パソコン (サーバー1台、PC43台、プリンタ2台、プロジェクター1台 他)	毎日(年間160日) 授業、部活動に使用	令和2年1月	5,812,763
12	10-99	その他の教育用器具	レーザー加工実習システム (レーザー加工機1台、ノートパソコン4台)	毎日(年間100日) 授業に使用	令和3年12月	5,566,000
13	02-01	パーソナルコンピュータ周辺機器	ファイル共有装置(デジコン) 12GBメモリ、RAID10、600GBHDD×5、ラックマウントUPS(1U)込 NEC Express5800/R120d-1Eベース	通年使用(365日) 授業、部活動に使用	平成25年3月	2,992,500
14	02-01	電算組織用媒体	サーバー実践くん5 サーバーライセンス、1教室内クライアント利用台数無制限	年間100日 授業に使用	平成30年3月	1,998,000
15	05-04	その他の元素分析機器	ドラフトチャンバー(上部目隠しパネル含む) ダルトン DFV-12AK-12CF1	年間30日 授業に使用	平成25年3月	1,533,000
16	06-99	その他の諸機器	小型三次元加工機 (ローランド ディー・ジー MDK-40A 他)	年間100日 授業に使用	平成31年3月	1,220,400
17	10-08	その他の芸術用器具	陶芸用電気窯 松栄堂 AC・D-10	月3日(年間30日) 授業、部活動に使用	平成14年2月	1,198,363
18	10-12	トレーニング用器具	バタフライローイングマシン セノー BA240M04	通年使用 部活動に使用	平成1年12月	952,750
19	10-12	トレーニング用器具	レッグプレス(プレート式) サイボックス No.16110	通年使用 部活動に使用	平成26年3月	857,580
20	1-99	その他の庁舎器具	応接セット	通年使用	令和4年3月	842,600